

令和3年度第1回エフエムサン番組審議会 議事録

令和3年4月22日
宮崎 敦士作成

1. 開催年月日 令和3年4月22日（木） 15:00～16:00
2. 開催場所 FMSUN本社 1階研修室（香川県坂出市）
3. 出席者

欠席委員 0名

出席委員の氏名 合計 6名
濱田 智子、平野 正嗣、細川 和弘、奴賀 憲次、山家 智士、増田 ゆかり

4. 議題

- (1) FMSUN番組KBN×エフエムサン コラボ企画
「けびんさん」（15分番組）について

5. 議事の内容

(1) FMSUN番組「けびんさん」について

- 番組題材「讃岐の方言」を取り上げ、地域の放送局らしく地域密着のリスナーが興味を持つ話題となっていた。リスナーが聞くだけでなく、共に話をしたくなるような大変盛り上がる内容だった。
今後、ひとつの讃岐弁（坂出・宇多津周辺）を掘り下げるのもおもしろいので、話の展開が外国人の方言の使い方を取り上げたり、東京でひるまず讃岐弁を使い続ける等上手いと感じた。終わり方も良く、次回もまたおもしろい讃岐弁を聞きたいと思う内容だった。

引き続きコロナ禍の中、大変ですが頑張ってください。応援しています。
(濱田委員)

- 今回の放送は香川県の方言ということで、坂出市生まれ、坂出市育ちの私にとっては、
「箱にはめといて」など「えっ、こてって方言？」というワードもあり、ただただ驚きです。

放送にはなかったですが、私の知っている、レアな方言として、
「ひして」⇒一日
「ひしてがい」⇒「一日おき」や

語尾につけるワードは、香川県内でも地域によって変わることを。

例えば

高松地区の場合、語尾に「～の」

中讃地区の場合、語尾に「～な」

西讃地区の場合、語尾に「～ご」

があったのを思い出しました。

またMCの行天さんや井上さん、宮川さんの掛け合いも絶妙で、聴きやすかったです。
(山家委員)

■お馴染みのメンバーで方言という地域の人なら誰でもがわかる内容で楽しく視聴できました。

- ・「あっとげに」使っている人ちょいちょいいますね。
- ・「はめる」の正式？な意味を聞いて納得しました。
- ・「べたくそもぶれ？」は宮川語ですかね？
- ・ラジオ、テレビ共にあまり方言で放送しているのを聞くことがないので、面白かったです。たまには方言丸出しでの放送も面白いと思います。

(増田委員)

■「方言」をテーマにすることが非常に良かったと思います。香川県民に共通する話題を世間話をするようなスタイルで放送することで、楽しく、心地よく聞くことができました。エピソードトークも面白く、次回も聞いてみたいと思うような番組でした。県内でも使っている方言が違っていたりするので、その微妙な差を調べてみるのも面白いのではないかと思います。(細川委員)

■今回は方言のお話で個人的にすごく共感しました。大学生の頃「水まけた」や「腹おきた」等方言を指摘されたことを思い出した。「風呂の湯はめといて」って言ったら友達にすごい顔されましたよ。(平野委員)

■出演者3人の個性がうまく出ていて話題性もあり、楽しい番組でした。このような気持ちが明るくなる様な番組を続けて頂きたいです。(奴賀委員)

6. 次回番組審議会開催日程について

- ・次回は、6月17日(木)の開催を予定。

7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

エフエム・サンのホームページに掲載

8. その他の参考事項 特になし

社名	エフエム・サン株式会社
----	-------------